



グローバル人材育成教育学会

THE JAPAN ASSOCIATION FOR GLOBAL COMPETENCY EDUCATION

URL <https://www.j-agce.org>

発行人 アーナンダ クマーラ

2022年4月20日発行

ニューズレター No. 32

今回は、

- (1) 理事長就任挨拶
- (2) 会長就任挨拶
- (3) 理事会報告
- (4) 総会報告
- (5) 全国大会開催の報告
- (6) 新役員就任報告
- (7) 学会誌発行のお知らせ
- (8) 年会費納入のお願い
- (9) 会員数報告

についてお知らせいたします。

【理事長就任挨拶】

新たな時代のグローバル人材教育の

創造を目指して

大六野 耕作

創立当初から会長・理事長として本学会をリードされてきた小野博先生に代わって、この度、理事長をお引き受けしました大六野です。就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

2020年4月、政府による「緊急事態宣言」発出以来、会員の皆様にはそれぞれの教育現場で、生徒・学生の健康と安全を確保しながら、教育・研究活動を継続するという困難な課題に取り組みまれてこられたことと拝察いたします。

コロナウイルス感染症のパンデミックは、われわれの日常を一変させただけでなく、これまでわれわれが享受してきた近代文明そのものあり方を問い直し、これに代わる新たな文明モデルを創出するという重大な課題をも浮かび上がらせま

した。先の見通せない予測不可能な現代社会は、Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguityが複雑に絡み合う「VUCAの時代」と呼ばれていますが、そうした中であっても、物事を広い視野から分析し、新たな構想を創出し、これを世界の人々との協働で社会実装できる人材を育てることが喫緊の課題となっています。

会員の皆様には、この困難な2年間を通じて様々な経験や知見を蓄積されてこられたことと存じます。小野博前理事長のご経験、ご見識には遠く及びませんが、会員の皆様がこれまでの経験や知見を自由闊達に交換・共有し、創造的なグローバル人材教育を生み出すことのできる環境を提供できるよう努力して参ります。

皆さまのご協力、ご支援をお願い申し上げる次第です。



【会長就任挨拶】

困難を乗り越える知恵の結集を目指して

アーナンダ・クマーラ

グローバル人材育成を主要なキーワードとしている我が学会の活動は、約2年前に発生したコロナ問題により新たな展開を迎えました。コロナ禍以前、多くの人々は、英語を始めとする外国語能力を高めることや国際理解のために、外国訪問あるいは留学生など外国人との交流は不可欠だと考えていたことでしょう。

しかしながら、コロナ問題が発生してからそのような『対面式』の活動は実施できなかったとは言え、学生たちの学びは以前より衰えたとは評価したくはないと思っています。

我が学会活動では、困難な時期に直面してきたからこそ、それらの課題を乗り越えられるための多くの新しい知恵が出てきたと言えるのではないのでしょうか。本学会では大学教員だけではなく、高校生及び学部大学生達に対しても、研究発表や実体験を語る『場』を提供しています。特に、コロナ禍における我が学会報告活動では、これからのグローバル人材育成活動に活かす事ができる多数の事例が報告されました。さらに、先進国だけではなく、開発途上国を含む様々な国の教育研究者や若者との交流は、それほど特別な準備をしなくても実施可能だと明らかになったことは、特筆したい活動です。その意味では、これからの我が学会活動は社会で以前よりも注目されることに加え、共に活動する会員の増加に期待しています。



【理事会報告】

1. 2022年2月度定例理事会

議案1 東北在住の会員の所属支部について 東北地方在住の会員(現在2名)の所属支部がこれまで不明確でしたが、関東支部所属とすることが承認されました。

議案2 新規入会申請者2件(正会員1名、学生会員1名)の入会が承認されました。

2. 2022年3月臨時理事会

議案1 互選により、次期理事長に大六野理事が選出されました

議題2 互選により、次期会長にクマーラ理事が選出されました。

議題3 2022年度事業計画(案)が承認されました。①学会誌の発行年2回発行する②設立10周年記念事業(記念大会、行事、刊行物等)を行う。③同事業の一環としての次年度全国大会の開催についてハイフレックス形式で開催し、中国四国支部が担当する。なお対面会場は同支部エリアの大学とする。④各支部の活動計画、支部大会の開催について開催時期、対面会場等について今後の感染状況等を踏まえて支部内で協議し、決まり次第、管理事務室に連絡いただき、理事会に報告、ニューズレター等で告知する。

議題4 他団体主催(本学会員が代表)の企画の「後援」及び情報発信協力依頼が承認されました。

3. 2022年3月度定例理事会

議案1 会則第11条一五「副会長は、理事会の議決を経て理事の中から会長が委嘱する」に従い、服部理事(関西支部)、内田理事(関東支部)、原理事(九州支部)の3名に副会長を委嘱することが承認されました。なお、「第14条一二 会長に故障がある場合には、副会長が、あらかじめ会長が指定した順位により職務を代行する」に従い、第1位 内田副会長 第2位 原副会長 第3位 服部副会長の順位とすることも併せて承認されました。

議案2 海外の会員の入会や英文原稿への対応各支部のバランスなどから、学会誌編集委員会の委員を現状の12名以内から20名以内にする事が承認されました。

(「編集委員会規程」第3条第1項の改正)。

＜改正前＞ 第3条 委員会は次の委員で構成する。 1. 委員会は、12名以内で構成する。

＜改正後＞ 第3条 委員会は次の委員で構成する。 1. 委員会は、20名以内で構成する。

【総会報告】

全国大会開催期間中の3月13日(日)13時から、武庫川女子大学会場での対面とオンライン(Zoom)を併用して会員総会を開催しました。

審議事項

1. 次期役員(推薦理事)の承認
2. 次期理事長の承認
3. 次期会長の承認

報告事項

1. 次期役員選挙結果(選挙理事・監事)
2. 会員数の報告(2022年2月末)
3. 次年度の総会の開催予定

【全国大会開催報告】

第9回全国大会・第2回国際遠隔会議(関西支部・中部支部・関東支部・中国四国支部・合同支部大会)が、2022年3月12日(土)関西国際大学・尼崎キャンパス、13日(日)武庫川女子大学・中央キャンパスにてハイフレックスの形態で開催されました。大会テーマは「グローバル人材育成の新時代: 経験知からの学びと教育」で、コロナ禍における教育・研究形態の変化に伴うさまざまな実践や研究の成果を共有し今後の新しい時代の教育について考える機会となりました。特別講演では生駒京子氏(関西経済同友会)に企業の必要とするグローバル人材および「大阪・関西万博」を控えた関西地域の活性化や国際化について、招待講演ではマーク・ドネラン氏(関西学院大学、2022年4月より近畿大学)に新時代のオンラインやテクノロジーの活用についてお話いただきました。総会、学会賞授与式、特別講演、招待講演、支部企画シンポジウムおよびパネルトーク3件、教育連携部会企画、賛助会員企業のプレゼンテーションおよびブース展示に加え、ハイブリッド型の一般演題発表13件、非同期型での一般演題発表18件、学生実践研究ポスター発表6件の参加がありました。駐日スリランカや在スリラン

カ日本大使館関係者からのお話、スリランカ・インドバングラデシュ・台湾・日本の学生どうしの交流会などもあり国際色豊かな会となりました。250名を超える参加者を得たハイフレックスによる大会運営から学ぶことも多く10周年を迎える学会の今後の発展に繋がる大会となりました。

【新役員就任報告】

2022年度～2023年度の新役員メンバーが、下記の通り構成されましたのでご報告します。

理事長: 大六野耕作(明治大学)

会長: アーナンダ・クマラ(LNBTI / 名城大学)

副会長: 内田富男(明星大学)、原隆幸(鹿児島大学)、服部圭子(近畿大学)

常任理事: 宮内ミナミ(産業能率大学)

理事

北海道支部: 支部長 竹内典彦(北海道情報大学)、福沢康弘(北海道情報大学)

関東支部: 支部長 加藤俊一(中央大学)、奥山則和(桐蔭学園)、長尾素子(拓殖大学)、河住有希子(日本工業大学)、天木勇樹(大正大学)、井内千紗(拓殖大学)

中部支部: 支部長 田中忠芳(金沢工業大学) 糸井重夫(松本大学)

関西支部: 支部長 日高俊夫(武庫川女子大学)、三好徹明(関西国際大学)、近藤佐知彦(大阪大学)

中国・四国支部: 支部長 大膳司(広島大学) 番田清美(人間環境大学)

九州支部: 支部長 青柳達也(佐賀女子短期大学)、佐々木有紀(佐賀大学)、園部ニコル(西九州大学)

海外支部: 勝又美穂子(ハノイ工科大学)

監事

大橋真紀子(産業能率大学)、斎藤裕紀恵(中央大学)

【学会誌発行のお知らせ】

学会誌『グローバル人材育成教育研究』第9巻第2号を発行いたしました。学会HPに最新号の表紙（目次）を公開し、会員専用エリアに全論稿を掲載いたしました。会員の皆様は会員専用エリアにログインして学会誌最新号を閲覧あるいはダウンロードしてください。なお、学会誌は電子版にて発行し、印刷冊子は作成しておりません。

次号（第10巻第1号）は2022年9月末発行の予定です。投稿を随時受付けておりますが、第10巻第1号の投稿締め切りは5月1日（日）17時です。

多数のご投稿をお待ちしております。

また、第10巻第2号につきましては、投稿期間を設けることになりました。投稿期間は10月1日から11月1日です。

【会員数報告】 2022年4月15日現在

正会員 249名

学生会員 13名

大学会員 1大学

賛助会員 17社

【文責】アーナンダ クマール

【編集】番田清美

【年会費納入のお願い】

2022年度の年会費を6月末までに納入いただけますようお願いいたします。

【会費】

正会員 5,000円、

学生会員 1,000円、

大学会員10,000円、

賛助会員30,000円

【振込先】

ゆうちょ銀行

口座記号番号：01700-0-126765

加入者名：グローバル人材育成教育学会

ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込の場合

銀行名：ゆうちょ銀行(金融機関コード9900)

店名：一七九（イチナナキュウ）店

預金種目：当座預金 口座番号：0126765